

## 「第1回中四国からの廃棄物資源循環研究発信発表会」

### (主旨)

豊かな山間地と瀬戸内海および外海の恵みを育む中国四国地方から、持続可能社会の形成を目指す斬新な廃棄物資源循環研究を発信し、学術面での存在感を高めるとともに地域の活性化に寄与することを目的とし、研究発信発表会を開催いたします。奮ってご参加ください。

### (開催組織)

環境生命科学研究科附属低炭素・廃棄物循環研究センター  
(一社) 廃棄物資源循環学会中国四国支部

### (日程・スケジュール)

#### 1) 発表会

日程：2018年7月23日(月) 午前9時15分～午後5時

場所：岡山大学創立五十周年記念館大会議室

#### 2) 意見交換会

日程：同日 午後5時15分～

場所：岡山大学津島キャンパス内生協食堂(予定)(費用徴収(金額未定)ただし学生からは低額にします)

### (表彰)

優秀発表賞を2件選定し、意見交換会で表彰します。

### (プログラム案)

8:45～ 受付

9:15～9:20 司会・開会の辞

9:20～12:00 第1部：地域・都市からの発信  
(基調講演と一般発表5件程度)

昼休み

13:15～16:55 第2部：若手による廃棄物資源循環研究  
(若手将来展望講演と若手発表11件程度)

16:55～17:00 閉会の辞

17:15～ 意見交換会

### (申込方法)

下記のURLに入り、研究発信発表会のバナーをクリックして下さい。

<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/management/index.html>

下記の発表申込と原稿送付の両方をご覧ください。

1) 発表申込（期限 6 月 29 日〆切）

- ・氏名・年齢・所属・連絡先（住所・電話番号・email）
- ・希望セッション：第 1 部（一般発表）または第 2 部（学生・若手発表）
- ・100 字程度の発表概要
- ・意見交換会参加の有無

2) 原稿送付先（期限 7 月 9 日（月）必着）

- ・PDF ファイル，マイクロソフト Word の email での送付，または印刷原稿の郵送をお願いします。印刷原稿を送付頂いた場合は，それをスキャンして PDF ファイルを作成し原板とします。
- ・送付先は発表会の URL を参照ください。
- ・A4 1 頁（図表を含む。サンプル参照）
- ・使用フォント：MS 明朝 10.5 ポイント、数字・英文字は Times New Roman 10.5 ポイントを推奨します。
- ・次ページに原稿サンプルを示します。タイトルと氏名の行については統一してください。それ以外の部分は原稿のサンプルから多少はずれてもかまいません。
- ・発表会 URL に下記のフォームを置いています。自由にダウンロードしてください。

（問合せ先）

岡山大学大学院環境生命科学研究科 川本克也

kkawamoto@cc.okayama-u.ac.jp, Tel: 086-251-8842

事務局で発表番号を入れます

タイトルは中央に配置してください



黍団子の製造残渣を利用したメタンガス生成に関する研究

日本語文字フォントにはMS明朝10.5ポイントを推奨

発表者に○をつけてください。1行に複数の著者名があっても構いません。

岡山大学 ○岡山太郎  
岡山花子  
津山大学 津山大二

参考文献は、文字の肩に「1)」のように文献番号に片カッコを付けて示してください

### 1. 目的

これまで、黍団子の製造過程で主原料であるもち米の一部が残渣として残り、処理事業者へ委託し処分していた。この残渣を循環利用する研究として、桃山ら<sup>1)</sup>はコンポストの製造を試んでおり有効性を示した。この度、われわれは・・・

### 2. 方法

写真1に製造する黍団子を示す。黍団子の原料は・・・，でありもち米を5分蒸かしてから、自動捏機に投入し、・・・する。



写真1 黍団子

図1に今回開発したメタン発酵のための反応器を示す。以上の反応器を用い、表1に示す2つの条件を設定して30日間攪拌混合した。その後、・・・

表1 反応器の実験条件

	温度(°C)	pH
実験条件1	38	5
実験条件2	38	6.5

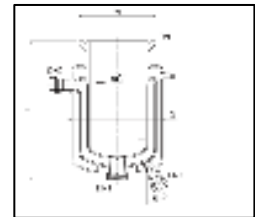


図1 反応器

### 3. 結果と考察

実験条件1では、・・・

### 4. 結論

本研究では、黍団子製造過程で発生した有機廃棄物をメタン発酵させたところ、1kgあたり0Lのメタンガスが回収でき、それにより△円の燃料費のコスト削減が可能になった。今後は、発酵残渣についても有効に利用していきたい。

### 参考文献

- 1) 桃山太郎, 犬上大輔, 猿川 徹, 吉田雉子: 黍団子の製造残渣を利用したコンポスト生成に関する研究, 廃棄物リサイクル学会論文集, 10(3), 10-12, 2017
  - 2) 瀬戸美子: メタン発酵入門, 中国書房, 2003
  - 3) 環境省: <http://www.env.go.jp/introduction>, 2018/5/10
- ※氏名1, 氏名2, ……氏名n: 論文タイトル, 雑誌名, 巻(号), ページ (開始と終了), 発行年  
 ※著者: 本タイトル, 出版社, 発行年  
 ※サイト所属: URL, サイト参照日(年/月/日)